
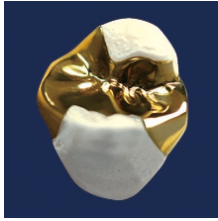








つめもの(インレー) 修復治療

※院内で説明を受けた上、本物の模型をご覧になってから素材をお選びいただけます

修復物比較表	金属修復	金属修復	セラミックス	セラミックス
	金銀パラジウム合金	金合金	オールセラミックス	ジルコニアセラミックス
新品時				
安全性	★★ ・固いので対合する良い歯を痛めることがある ・歯との密着性が低いので隙間が歯周病菌の温床に ・腐食で健康への影響 ・欧米では使用禁止の国あり ・金属アレルギーの可能性 ・掌蹠膿疱症の可能性	★★★ ・噛み合わせで歯を傷めない ・歯との密着性が高く二次虫歯になりにくい ・金合金にも銅が含まれる	★★★★★ ・歯と同じ摩擦度で噛み合わせで歯を傷めない ・生体親和性が高い	★★★★★ ・金属アレルギーの心配なし ・人工関節にも使用され生体親和性が高い
	★	★	★★★★★	★★★★★
審美性	・銀色で審美的に劣る ・銀色が黒く変色 ・歯茎が黒ずむ可能性	・金色のため審美性に劣る ・くすんだ金色になり清潔感が劣る	・自分の歯と同色に作れ他人に気づかれません ・変色はほとんどなし	・自分の歯と同色に作れ他人に気づかれません ・変色はほとんどなし
★	★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
耐久性	・耐久性はある ・金属が口内で腐食する ・腐食したまま放置すると内部虫歯や菌の温床になる	・高い耐久性	・耐久性はあるが強い衝撃で割れる事もある	・金合金と同程度の耐久性
院長コメント	一番の問題は経年的に金属がイオンとして溶け出し金属アレルギーの原因になること、腐食により隙間からむし歯がしやすいことです。	見栄えを気にしなければ奥歯には最適な材料と言えますが、アレルギー体質の方は避けたほうがいいのかもかもしれません。	最新のセラミックスです。単独の歯で使用する分には見た目も強度も十分です。	最先端のセラミックスです。強度も金属並みでブリッジの使用にも耐えられます。
経年後				
	3年後の写真。色が黒く変色し、金属の際が腐食し始めています。	3年後の写真。少しくすみが出ていますが、金の際には腐食していません。	3年後の写真。色の変化はありません。	3年後の写真。色の変化はありません。
治療単価(税込)	保険診療	55,000円(自費治療)	55,000円(自費治療)	66,000円(自費治療)
	自費治療:保険外の場合 38,500円			